

国土交通省は2日、建設キャリアアップシステムを活用した建設技能者の能力評価制度でレベル2・3に当たる職長・中堅クラスの技能者を対象とした特別講習の2次募集を開始する。企業主催型の特別講習とカードリーダー設置モデル現場の応募者を20日まで募る。

特別講習は、建設キャリアアップシステムの概要や役割に応じて必要となるマネジメントスキルのほか、ハラスメント対策、働き方改革など建設業に関わる最新の動向を無料で受講できるもの。受講者には、建設キャリアアップシステムの能力評価（レベル判定）を実施する際の手数料と、評価結果に基づいて交付される新しいレベルのキャリアアップカードの交付手数料が無料となる特典がある。

今回追加で募集を開始する企業主

特別講習の2次募集開始

建設キャリアアップ能力評価 手数料無料

催型の特別講習は、ゼネコンとその協力会社が主体となつて、建設業振興基金が提供する映像教材を活用して実施する。講習の受講対象は、近く基準を申請する予定のどび職種を加えた10職種。

カードリーダー設置モデル現場も追加公募する。カードリーダーを現場に設置して建設キャリアアップシステムの効果を検証したい元請企業に対し、カードリーダーを無償で貸与する。

特別講習を担当する同省土地・建設産業局建設市場整備課労働資材対策室は、「予算にも限りがあるので、早めの応募を」と呼び掛け、「条件の人数などに不安がある場合には、建設業振興基金に相談してほしい」と話した。

各専門工事業団体が主体となる特別講習も今後、開催する予定だ。